

1 土
2 日
3 月
4 火
5 水
6 木
7 金
8 土
9 日 10:00 ~ 17:00
10 月 家づくり個別相談会
11 火
12 水
13 木
14 金
15 土
16 日 10:00 ~ 16:00
17 月 SE 構法 構造見学会
18 火
19 水
20 木
21 金
22 土
23 日 13:00 ~ 17:00
24 月 暮らしの見学会&お茶会
25 火
26 水
27 木
28 金
29 土
30 日

『家づくり個別相談会』

- 開催日：4月9日（日）【事前予約制】
- 開催時間：10：00～17：00（右記参照）
- 場所：Gallery 様（エヌテック事務所隣）



子 無 P

個別相談会で家づくりに関する疑問・質問にお答え致します。例えば、『何からスタートしたら良いかわからない』『家づくりにはどんなお金が必要？』『良い土地はどうやって探せばいいの？』『話だけでも聞いてみたい』など、気になる事をなんでもご相談ください。分かり易く丁寧に説明致します。

1日3組様限定となっておりますので、ご予約はお早目に。キッズルームもごございます。

- ①10:00～12:00
- ②13:00～15:00
- ③15:00～17:00

『SE 構法 構造見学会』

- 開催日：4月16日（日）
- 開催時間：10：00～16：00 【事前予約制】
- 場所：安芸高田市高宮町



子 無 P

安芸高田市で2月に着工したK様邸が、先日上棟致しました。エヌテックで標準採用しているSE構法のお住まいです。

SE構法とは、鉄骨の代わりに強靱なフレームを使った建築構法。鉄骨造に匹敵する強度と、木造の心地よさをあわせ持った理想の構法です。地震大国日本だからこそ、万が一の時にも安全で安心できる確かな家を実現したい。その想いを形づくるため、エヌテックではSE構法に拘った木造注文住宅を皆様にご紹介しています。ビルや大規模建築物と同じ手法で構造計算を行う数少ない木造住宅であるSE構法を是非ご自身の目でご確認ください。エヌテックスタッフが分かりやすく解説致します。皆様のご来場をお待ちしております。

『暮らしの見学会 & お茶会』

- 開催日：4月23日（日）
- 開催時間：13時～17時（お茶会は15時～16時）
- 場所：まゆの蔵（弊社設計谷口の自邸です）



子 無 P

築88年の蔵を改修して暮らしている弊社設計谷口の自邸をご覧くださいながら、15時～16時の間はこれから新築やリフォームを考えていらっしゃる方向けのお茶会を開催致します！お茶会では、まゆの蔵のご近所で、4月11日OPEN予定の「おやつやmoon」さんの美味しいおやつを試食しながら、これからの家づくりに役立つ情報をご紹介致します。話も聞けて家も見れる一石二鳥 **おやつや moon** のこの機会をぜひご活用下さい。OB様のご来場もお待ちしています。

- 子 お子様とご一緒に参加可能
- 無 参加費無料
- P 駐車場あり

イベントへのご予約は下記のいずれかにてお申し込みくださいませ。

担当：谷口・佛崎(ぶつぎき)

- ホームページのフォーム <http://www.ntecj.co.jp/>
- メール info@ntecj.co.jp
- お電話 082-509-5771

日々更新中！

- エヌテックスタッフブログ
- Facebook エヌテック
- インスタ ntecj
- Pinterest エヌテック



超快適 & ゼロエネ研究所 通信 vol.50 APR. 2017

北広島町K様邸

株式会社エヌテック 〒733-0007 広島市西区大宮 2-13-7 TEL:082-509-5771 HP:<http://www.ntecj.co.jp>

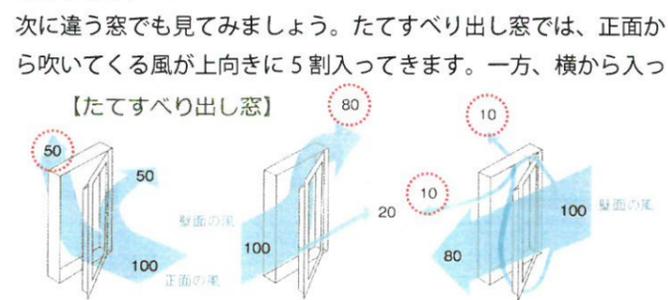
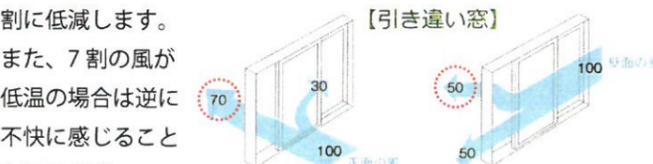
春風のこちよ季節に

春の気候に誘われて

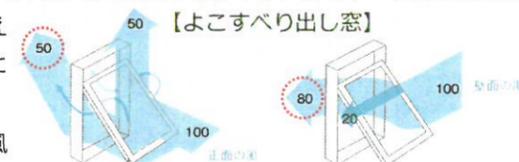
外の気温も次第に上昇して、冷暖房無しでも心地良い季節がよいよやってきました。花見を楽しんだり、その後は新緑のシーズンだったり外出する機会も増えてきますね。また、家の中で過ごす場合も、窓辺が心地良かったり、窓を開けて春風を取り入れたり、暮らしも外に向かって開放的になる季節かと思えます。そんな時、ぜひお役立ていただきたい情報を今回はご紹介します。

その窓からどれくらい風が入りますか？

自然の風を室内に取り入れることで心地良さを得られれば、当然省エネにつながります。そのためには、効率的に家の窓を開け閉めして暮らしたいものです。風に関するおススメの書籍として、住宅技術評論家の南雄三氏の著書「通風トレーニング」があります。例えば、下の絵のような引き違い窓の場合、正面から吹いてくる風の7割は家の中に入りますが、横から吹く風に対しては5割に低減します。また、7割の風が低温の場合は逆に不快に感じることもあります。

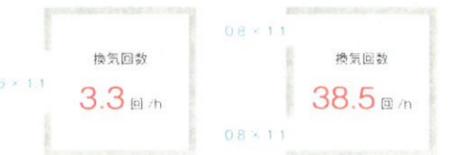


てくる風は窓の開き方向によって風の入りが大きく異なります。風の吹く方向に注意して窓を開け閉めして涼感を調整すると良いでしょう。よこすべり出し窓は、風が左右のどちらから吹いても8割ほど室内に入ってくるありがたい窓ですね。正面から来る風に対しては、室内では上向きになるので、たてすべり出し窓同様気流感は抑えられるようになります。窓の種類で風の入り方は様々ですので、ぜひご自宅でお確かめ下さい。



有効な通風方法の検証

通風したい部屋に窓が一つか二つかで、その効果は大きく異なります。例えば、窓が一つの場合、部屋の空気が換気される量（換気回数）は3.3回/hですが、窓が二つになると38.5回/hと、約12倍も風が室内を通過する量が増えます。下の図がその様子を表したもので、風が吹いてくる向きに対して窓が無くて、建物の壁面を流れた風が、奥の窓から室内に入って、手前の窓から出て行く風の流れを確認することが出来ます。



出典「通風トレーニング」南雄三著 1,800円（税別）

雑誌掲載情報!

業界専門誌で取り上げていただきました。

皆様がお仕事されている業界でもそうでしょうが、住宅業界にも様々な専門誌が存在します。その中で、多くの工務店が購読している「**新建ハウジング**」に、弊社の設計士、谷口の自邸が取材を受け3月10日号で全国に紹介されました! 2015年の年末に完成し、住んで丸一年以上が経過しました。どういふコンセプトでどんな設計をしたか? 今年はその建物を自邸兼コンセプトハウスとして広く活用していこうとしている状況などを紹介していただきました。

今年の冬は2階の光冷暖を切って、1階だけを稼働させましたが、2階の寝室は夜中も17~18℃をキープし続けました。断熱性能を高めることでこの部屋でも温熱的なストレスが無く使うこともでき、そのありがたさを日々実感しているそうです。まだご覧いただけていない方はぜひお気軽に谷口までご連絡下さい。

4 平成29年(2017年)3月10日 新建ハウジング 変えよう! ニッポンの家づくり

ストック活用

築88年「まゆの蔵」をリノベーション

【エヌテック】コンセプトハウスとして活用



エヌテック(広島市西区、野坂和志社長)は、かつてまゆの貯蔵に使われていた古い土蔵をリノベーションし、コンセプトハウス「まゆの蔵」としての活用を開始した。性能向上リノベーションを体験できる空間として予約制で公開している。今年、リフォームセミナーや見学会などを開催する予定だ。

「まゆの蔵」リノベPoint
蔵の明には2階建ての母屋が隣接するため、南面採光は期待できない。そこで、1、2階共に居住空間であった蔵の中央にコアとなるスペースを計画し、扉以外からの採光や通風の確保と空間の利便性を高める手法を採用。コアの先端は、1階に納戸とトイレ、2階に洗面所とシャワー室とクローゼットを配置。コアの外周は壁を全面にしてまゆのイメージを表現したという。

エヌテックは、2012年にリフォーム事業部として住宅再生工房を設立。当初は広島市に点在する伝統的な赤瓦民家の古民家再生事業を手掛けてきたが、現在は古民家の文化的価値を保持だけでなく、住宅団体の指針も参考にし、「総合的な性能向上リフォームを中心とした事業へと方針を移行させている(エヌテックの谷口謙さん)。

性能向上リフォームを軸とすることで、既存住宅につきまとう寒さや地震への不安に対応しリフォーム需要が広がるとみている。コンセプトハウスを活用して交流機会を増やしたいと

「まゆの蔵」は、2012年にリフォーム事業部として住宅再生工房を設立。当初は広島市に点在する伝統的な赤瓦民家の古民家再生事業を手掛けてきたが、現在は古民家の文化的価値を保持だけでなく、住宅団体の指針も参考にし、「総合的な性能向上リフォームを中心とした事業へと方針を移行させている(エヌテックの谷口謙さん)。

コンセプトハウス「まゆの蔵」は築88年。築1階のまゆ蔵の1棟だった。工場が廃業した後、しばらくは貸し倉庫として運用されていた。

改修にあたり、建設当初からの柱と梁の「古さ」をデザインに生かし、貯蔵や保管を目的とした蔵特有の無柱空間を「建物の個性」として生かすようプランニング。外観も蔵の雰囲気に反するため、90mmのフェノボードで外断熱して厚みを増し建物を仕上げた。連続するエクスセルシオンのトリプルガラスの樹脂窓は、インセットの納まりと

している。また、屋根も置き屋根風に見えるよう納まりを調整している。

天井は250mm、床は200mmのセルロースファイバー60kを吹き込み、U・A値(外皮平均熱貫流率)は0.30W/m²K。輻射式の冷暖房設備である光冷暖パネルを1、2階に設置しているが、冬は1階だけの稼働で2階の室温を18℃に保つことができています。

キッチンや洗面台などの造作家具は檜材と横材を使ったエヌテックオリジナル。洗みのある緑と淡いグレーのタイルをアクセントとして貼っている。床は無垢の杉で1階の天井は建設当

初からの細工をマツの板をそのまま見せている。

築88年ではあるが、基礎の不陸はほとんどなく、耐震性能の向上には主に床と壁に構造用合板を施工し、貸し倉庫時代の影響で発生した2階の床の不陸を調整するため、フリーフロアを採用し配管や配線をうまく納めた。リノベーション工事は300万円。

2016年から「まゆの蔵」に実際に暮らしているエヌテックの谷口謙さんは、「夏は暑い冬は寒かった蔵が快適性の高い住環境へと変貌した」と語る。

スタッフ谷口のオススメ商品



JETSTREAM & GRAPH1000

今回は設計担当の私が普段愛用している文房具をご紹介します。まずは、ボールペンから。好きなメーカーは「uni(三菱鉛筆)」で商品名は「JETSTREAM」です。この存在を知ったのはエヌテックに入社して2年目に会ったお客様からでした。文房具が大好きなご主人様からとても書き心地がいいと教わり、私もすぐに購入しました。JETSTREAMはたくさんのシリーズが発売されていて、私のお気に入りには4色+シャープペンが一本になった商品です。なめらかな書き心地に慣れると他のボールペンでは満足できなくなる恐れがありますのでご注意ください(笑)。

続いては、シャープペンです。「ぺんてる」の「GRAPH1000」は小学校高学年の頃からのお気に入りです。理由は、設計の仕事をしていて私の父の机に、0.3mmや0.4mmのシャープペンが置かれているのを見て、小学生ながら「0.5mmじゃない芯があるんだ!」と驚いたのが始まりでした。以来、30年近くいつも0.7mmの芯を愛用しています。

(左) JETSTREAM ¥150(税別) ~ 4色+シャープペンは¥1,000(税別)
(右) GRAPH1000 ¥1,000(税別)

スタッフ飯田の気になる商品



豆から挽けるコーヒーマーカー

2月に発売された無印良品のコーヒーマーカー。発売前から予約完売するほど話題になり、何度か予約を再開するも、すぐに完売になるほど人気の商品です。毎日コーヒを飲むコーヒ好きとしては、かなり気になる商品です。「めざましたのは、プロが淹れる味と香り。忙しい朝でも、コーヒ専門店味わうような1杯を楽しめます。」との事。タイマー機能があり、忙しい平日の朝でも、挽きたてのコーヒを楽しむことができます。個人的にはこのタイマー機能が素敵です。朝起きる時間にセットしておけば、挽きたてのコーヒが飲めると思うと、起きるのが楽しみになりますね。起きた時にキッチンにコーヒの香りが漂っているのもまた素敵。さらに、粗挽きから細挽きまで5段階から選べるので、自分と豆に合った挽き方を見つけられるそうです。気になる方は是非チェックしてみてください。



無印良品「豆から挽けるコーヒーマーカー」32,000円(税込)

エヌテックでは、建物の性能や室内の温熱環境だけでなく、日常の使い勝手や生活動線などにも拘ったお住まいをお客様にご提案しています。日々のちょっとしたストレスを感じない為の家づくりのポイントを連載でお届け致します。これから家づくりをお考えの方は是非参考にしてみてください。

第2回目は「ドア」についてです。

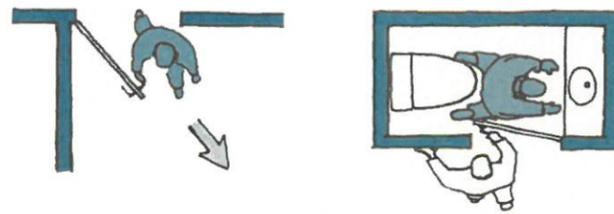
◆ドア

【人は滑らかに移動したい。ドアはそれに従います。】

開き戸の場合、内開きが原則です。外開きだとドアを開いたとき、廊下を誰かが歩いているとぶつかって危ないからです。また、内開きでも壁に向かって開くようにすれば、半開きでも部屋へ入ることが出来ます。

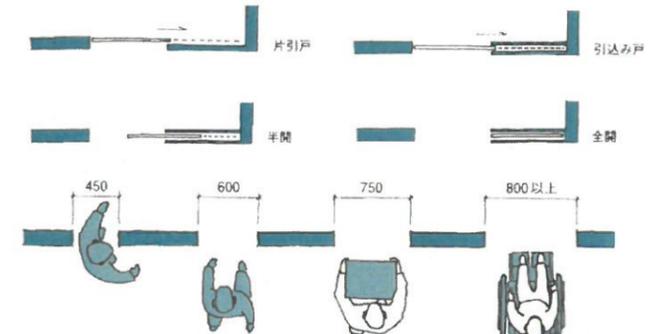
【すべて内開きならよいのか?】

ドアは内開きが原則とはいえ、いくつかの例外があります。たとえば納戸の扉。内開きだと中に置いてあるものが邪魔をして開閉がしづらくなります。また、トイレのドアが内開きの場合、中で具合が悪くなって動けなくなった人がいた場合、内開きでは助け出すことが困難です。そこで、ドアを外から外せるようにしたり、引戸にしたりという工夫をします。



【引戸は開口の幅が自由】

引戸は場所をとらないので、ドア(開き戸)に比べて邪魔にならないのが利点です。さらに、開き加減を自由に調整できるのも大きな利点といえます。開き戸は開けるか閉めるかのどちらかですが、引戸だったら風を通すために少しだけ開けておくといった小ワザも効かせられます。



なお、ドアの開口幅は、そこを通過する人たちの目的によって決まります。



ドアを設計するときは、人間の動きや目的を頭に入れて、常に心地よく使えるように考えなければなりません

参考:「住まいの解剖図鑑」

只今現場進行中!



北広島町のK様邸。3月26日(日)に完成見学会を開催致しました。延床面積70㎡のコンパクトなお住まいですが、トリプルガラスの樹脂窓を採用して建物性能に拘ったお住まいです。また、外壁や内装に漆喰を使用したり、造作キッチンと洗面化粧台にはタイルを採用したりと見た目にも使い勝手にも拘っています。K様邸は4月初旬にお引渡しを予定しております。



安芸高田市で進行中のK様邸は3月末に上棟式を執り行いました。K様、誠におめでとうございます。当日は終日変わりやすい天気でしたが棟梁始め大工さん達のチームワークにより無事上棟致しました。K様邸はエヌテックでは第一棟目の「パッシブ冷暖」を採用したお住まいとなります。4月16日(日)に構造見学会を開催致しますので是非ご来場くださいませ。



福山市でご新築工事を計画中のU様邸。現在工事中へ向けてお打合せを進めております。U様邸は4月下旬に基礎着工の予定です。延床面積32坪のコンパクトな2世帯住宅のお住まいで、親世帯・子世帯共に年中快適な室内環境を実現する為、パッシブデザインの設計手法によって計画しております。8月末の完成を目指してこれから工事が始まります。



安佐南区で改修工事が始まりました。主にお風呂とキッチンの取替、窓交換などの工事です。現在は解体工事が終わり、大工さんが木工事を行っております。これからお風呂の土間工事、樹脂窓の設置などを行い、4月初旬には浴室工事が完了する予定となっております。引き続きキッチンの改修工事も平行して行い、4月中旬に工事が完了する予定です。